

資料－9

第21回 維持管理・環境管理専門委員会

2017年2月2日

オブザーバー視察について

外部オブザーバーによる現地視察について

これまでの経緯（第44回協議会に報告した内容）

【外部オブザーバーに関する検討経緯】

○第37回協議会：H26.8.29

管理目標WGのメンバー以外にも、いろいろな人にオブザーバー参加を呼びかける。

○第41回協議会：H27.12.7

外部のオブザーバーの参画…一般の方々から見た太郎右衛門地区の魅力と活用の可能性を考えるため、外部オブザーバーに現地を見ていただく。あわせて、オブザーバーに現地を紹介するため、協議会委員に現地の「良いところ」に関する情報アンケートを実施する。

→ 外部オブザーバーについては、参考となる意見がいただけると思われるので、委員会の提案どおりに現地視察を実施する。また、そのために必要な情報収集を目的とした協議会委員および知己を対象としたアンケートの実施を了承する。**オブザーバーの選定や実施日の設定は維持管理・環境管理専門委員会に対応する。**

→ 今のイベントはコストがかかりすぎている。維持管理・環境管理専門委員会を実施予定のオブザーバー視察における意見も参考にして、誰を対象に何をするかを考えて、事務局に頼りすぎず、各委員の自力で可能な内容を実施したい。今回は一部の自治体の積極的な協力が有効であったが、各自治体に協力してもらうためには、協議会としての努力が必要である。

○「良いところ」に関するアンケートを実施し、結果をとりまとめて報告済み：第42回協議会：H28.3.17

○第16回維持管理・環境管理専門委員会

オブザーバー視察は、謝金や旅費の必要のない候補を、委員長と事務局で確認した上で、協議会に提案する。なお、視察は1人・1回ということではなく、その時々テーマを設定して何回か実施することを想定する。

○第17回、第18回維持管理・環境管理専門委員会

○旅費、謝金等の費用がかからない候補として、JTB、ミズベリング、埼玉応援団に聞いてみることになりました。

→ JTB、ミズベリングは費用がかかる。【埼玉応援団(コバトン倶楽部) - 埼玉県】については、応援の主旨を考慮し、協議会委員から聞いて頂く予定です。

○上記の他にも、委員のお知り合いを通じて、協力依頼ができる方、大学生(立教大学観光学部、埼玉大学地域活性プロジェクト、聖学院大学(上尾市)等の知り合い)、クラブツーリズム(大人の社会科見学企画担当)、JTB(るるぶ編集担当)などへの荒川太郎右衛門地区の紹介等の方法が議論されています。

○【埼玉応援団(コバトン倶楽部) - 埼玉県】について、委員から聞いて頂く予定です。

○本委員会では、「ミズベリング」の関係者のうち、国土交通省関係者は「外部」に沿わないとして対象外としていましたが、第44回協議会で浅枝会長から、ミズベリングの本省河川環境課のご担当は外部視点をお持ちであるのでまずは対象としてみてはどうかという意見が出されています。

→ 第19回委員会では、この案も含めて、委員長・事務局で候補者を検討して実施する方針となりました。

現状

素材マップ

※「良いところ」のアンケート回答をもとに作成

